



市内初のプロ野球選手が誕生

**鈴木 大和さん** (右)

すずき・やまと  
大曲東小学校～大曲中学校～北海高校  
～北海学園大学  
読売ジャイアンツから育成1位指名

**木村 大成さん** (左)

きむら・たいせい  
東部小学校～東部中学校～北海高校  
福岡ソフトバンクホークスから3位指名



10月11日のプロ野球ドラフト会議で、北広島出身初のプロ入りを決めた北海学園大学4年の鈴木大和選手と北海高校3年の木村大成投手。小学生の頃から市内の野球少年団で活躍していた2人に話を聞きました。

—少年団の思い出と子どもたちへ—

**鈴木** 北広島イーストグロリーで小学6年のときに全国大会に行けたの思い出。少年団の子どもたちへは、頑張ればチャンスがあるので頑張ってください。

**木村** 東部カープジュニアに所属していて、野球が大好きで毎日楽しかった。少年団の子どもたちへは、野球が好きなのを忘れないで毎日楽しく野球をやってほしいです。

—プロ野球の選手を意識したのは—

**鈴木** ほんの3カ月前。プロ野球は別世界と思っていました。就職活動もしていました。

**木村** 子どもの頃から目指していたが意識したのは高校2年の秋。良い投球ができたので、そこから意識し始めました。

—ファイターズに対する憧れはあったか—

**鈴木** 応援するのはファイターズだったが、自分が入団するならどこで

## プロの世界で活躍を

も良いから指名されたかったです。  
**木村** ファイターズに入れば新球場で投げられるチャンスが増えるし、北海道に知り合いもいるので見てくれると思うが、ソフトバンクに決まって良かったと思いました。

—建設中の新球場でのプレーについて—

**鈴木** 新球場で走り回るという目標を持つことがプロの世界でも頑張る原動力になります。

**木村** 北広島にボールパークができると決まったときから、ここで…とずっと思っていたので投げたいです。

—北広島の皆さんにメッセージ—

**鈴木** プロに入り、必死に頑張るので、自分の姿を見ていただいてエネルギーをもらってほしいですし、応援してほしいです。

**木村** 今まで支えてくださったことへの感謝を伝えたいです。プロで活躍して勇気と希望を与えられるように頑張るので、応援よろしくお願いします。



10月14日、市長を表敬訪問